

第6回

一宮市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定委員会

【開催日時】

令和元年11月11日（月曜日） 10時00分～11時00分

【開催場所】

一宮市役所本庁舎11階 1103会議室

【出席者名簿】

別紙参照

【傍聴人】

0名

【議事内容】

1. 開催挨拶（まちづくり部長）

2. 一宮市都市計画に関する基本的な方針（素案）について

○昨日、大野極楽寺公園において、全国高校駅伝競走大会の県予選が行われた。県全域から若い方の参加が多く、非常に活気があり、一宮市を知ってもらえる良いイベントであったと感じた。

○地域別の説明会では本計画素案を用いて説明を行ったのか、それとも概要版や別途説明資料を作成して説明したのか。

⇒全体の説明と地域ごとの説明をA3の資料、4枚程度の概要版にて行った。

○各地域での説明とあるが、参加者はどのくらいであったか。

⇒198名であり、地域によって2～64名とばらつきがあった。

○参加者が多かった地域には、なにか要因があるのか。

⇒最初の方の地域では、参加者が少ない状況にあったため、途中から出張所にポスターを貼ったり、ビラを配ったりと工夫をしたことで、徐々に増加した。

○最初の方に説明した地域ではPR不足であり、知らなかったという人がいるのは問題ではないか。

○広報にはきちんと掲載されており、私自身も参加した。

○奥町は参加者が少なく、あまり盛り上がらなかった。都市計画マスタープランの改定に合わせて10年に一度しか説明会が行われず、なかなか意見も出しにくいのではないか。もう少し頻繁に開催することで、普段から意見を聞き、市民参加を増やしていく工夫が出来ると良いのではないか。

⇒ご意見等を踏まえ、今後の参考としたい。全戸配布の広報に都市計画マスタープランに関する情報を掲載する等、周知方法を検討する。

○まちづくり推進会を開催する等、旧市町単位で細かく意見交換できる機会や連携を図るきっかけを作っていくことが望ましい。

⇒本市においては地域づくり協議会を設置していることから、これらと上手く連携できるよう取り組んでいきたい。

○緑の基本計画に関する情報等も含め、非常に分かりやすい資料を提示いただいた。市民の声を市に届けるようなルールがないので、地域づくり協議会に市の職員の方が参加してもらっただけでも地域の声を聞くというアピールになると思う。積極的に参加頂きたい。

○ぜひ検討いただきたい。地域の中でまちづくりに取り組んでもらえる人材を育てていくというのも非常に重要である。

○地域ごとの説明会では市からの周知はもとより、連区長からの情報周知が図られているかどうか非常に重要である。

○本計画の確実な実施やコンパクト+ネットワークの実現に向け、定期的な見直しを行いながら取り組んでもらえればと思う。

3. 一宮市立地適正化計画（変更素案）について

特になし

4. 今後の予定について

- ・12月16日（月）から1ヶ月間のパブリックコメントを実施後、最終案として整理し、次回策定委員会（3月中旬頃を予定）にて報告する。

閉会

⇒：事務局回答